

1. 職名・氏名 所長・特任教授 南保 勝2. 学位 学位 博士、専門分野 地域経済学、授与機関 福井県立大学、授与年 2009年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 経済学（2単位 毎年開講）1、2年(教養)
②内容・ねらい（自由記述） 本講義は、“学”という言葉にこだわらず、若者や超ビギナーのために開講する現代経済入門講座。日本経済を取り巻く環境や諸問題などを理解するとともに、経済活動を把握するための各種統計・経済データを読み取る力を養うことで、社会人として必要な生きた経済学の基礎知識を身につけることをねらいとしている。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） 毎回、講義の疑問点、感想などをカードに記述させ、次の時間にそれら質問事項（30分程度）について回答した。ただし、遠隔授業の場合、大変やりにくかった(実質、できていない)。
(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 福井を学ぶ（2単位 各年開講）1、2年
②内容・ねらい（自由記述） 福井県経済の歴史的発展、産業構造、地域風土、暮らし等について、その特徴を解説。福井を知ってもらい、福井にプライドを持ってもらうための講義。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） 今ある福井の代表的な産業がどのようにして根付いたかなど、経済理論ではなく歴史的、文化的側面からアプローチしている。
(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 地域特講 F 福井地域学（2単位 各年開講）大学院 1、2年、アオッサ開講科
②内容・ねらい（自由記述） 1. 福井県の姿を近世、明治期、そして現代の地域特性から把握する。 ⇒福井県はどのように成立し、近世、明治期の福井県にはどのような産業が栄えたか、そして現在、福井県の経済、それを支える産業・企業・地域人のすごさとは。 2. その上で、今後求められる地域のあるべき姿、地方創生を考える。 ⇒歴史・現状での地域特性から得られた福井県の強みをどう生かすべきか…。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） プロジェクターを最大限活用し、教科書として使用した「福井地域学」（晃洋書房）の内容をよりわかりやすく解説した。
(2)その他の教育活動
非常勤講師 a. 仁愛短期大学 ①生活商品学（2単位 毎年開講）1、2年 ②内容・ねらい 消費者行動論やマーケティング戦略論をベースに、それを生活者の立場から評価し「賢い消費者」になるための基礎となる力を養成する。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫

何を考えて商品进行评估し、いつ、いかなる商品を、いかに、どれだけ、どこから購入するのか。商品を選択し、購買するという行為は、生活者にとって重要なことである。したがって、できるだけ生活者の立場にたった教育を心がけた。

④本学における業務との関連性

地域経済研究所の教員として、自分自身が今もとめられる商品概念のあり方を研究する機会につながった。

b. 仁愛女子短期大学 2年

①福井地域学（2単位 毎年開講）1、2年

1. 福井県の姿を近世、明治期、そして現代の地域特性から把握する。
⇒福井県はどのように成立し、近世、明治期の福井県にはどのような産業が栄えたか、そして現在、福井県の経済、それを支える産業・企業・地域人のすごさとは。
2. その上で、今後求められる地域のあるべき姿、地方創生を考える。
⇒歴史・現状での地域特性から得られた福井県の強みをどう生かすべきか…。

②内容・ねらい

本講義は、素晴らしい歴史、伝統、文化、産業・企業、県民性…を保有する福井県の姿を受講者に理解してもらい、ちょっとだけでも福井を好きになってくれる、興味を持ってくれる受講者が一人でも多く増えてくれることを期待し、開講するものである。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫

2016年度は、初めての講義であるため、プロジェクターを最大限活用し、教科書として使用した「福井地域学」（晃洋書房）の内容をよりわかりやすく解説した。

④本学との業務の関連

地域の誇り・プライドの醸成を図り、若者の県外流出を防ぐための手段として役立つことを目的に実施している。（地域貢献事業）

- ・各地の公民館等での社会教育活動を実践。
- ・福井県高等学校教育研究会商業化研究発表会での助言 令和2年12月
- ・「福井地域学」福井県職員初心者研修 令和2年6月

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
① 著書	【 本】
② 学術論文（査読あり）	【 本】
③ その他論文（査読なし） ・「福井県経済、2019年の回顧と今後（2020年）の展望」（単著『Fukugin JOURNAL 新春号』福井銀行、2020年1月	【1本】
④ 学会発表等 ・With コロナ after コロナの地域産業、第11回北陸地域政策研究フォーラムメインシンポジウム、2020年11月8日	【1件】
⑤ その他の公表実績	
a.経済調査報告	
・福井県商工会連合会 四半期別中小企業景況調査 年4回	
・「シンクタンクモニター調査」独立行政法人 労働政策研究・研修機構 年4回	
b.論説「帝国ニュース」帝国データバンク	
・国内消費の弱さと海外経済の不確実性から低成長が続く日本経済 2020.1	
・「働き方改革」の必要性を考える 2020.3	
・生活衛生関係営業の現状と課題 2020.4	
・福井県若狭路を訪ねて 2020.5	
・新型コロナウイルス感染症拡大の危機を越えて 2020.5	
・企業経営のあるべき姿を考える 2020.7	
・コロナ禍における地域企業の状況と今後の方向性 その1 2020.9	
・コロナ禍における地域企業の状況と今後の方向性 その2 2020.11	
c.エッセイ 「電気新聞」一般社団法人 日本電気協会	
・グローバルな人道支援のまち敦賀市 2020.10	
・越前大野市を訪ねて 2020.6	
d.「2.海の恵みと福井の文化 若狭国は御食国・若狭湾岸の漁労文化」共著者有（杉山友城など）、福井県立大学ブックレット①水産増養殖と環境まちづくり、2020年11月30日	
e.福井県企業の「コロナ禍での事業活動に関する緊急調査」結果報告 22020.12	
【20本】	
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
【学外】	
・福井県人口減少対策データ・調査分析事業 福井県総合政策部	
・新型コロナウイルス感染症研究推進事業 福井県健康福祉部	
【学内】	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	
地域公共政策学会 理事	

5. 地域・社会貢献活動

- ①国・地方公共団体等の委員会・審議会（それぞれの名称、業務内容、担当期間）
- ・日本銀行金融広報アドバイザー、2003～
 - ・日本銀行「福井県金融広報アドバイザー協議会」会長 2008～
 - ・財団法人福井県生活衛生営業指導センター「分野調整委員会」委員長 2007～
 - ・全国中小企業団体中央会「ものづくり中小企業製品開発等支援事業」審査委員 2009～
 - ・福井県健康福祉部食品安全・衛生課「福井県生活衛生営業審議会」委員長 2009～
 - ・福井県「新分野展開スタートアップ支援事業審査委員会委員」 2012～
 - ・厚生労働省 労働関係紛争参与 2011～
 - ・福井県商工会連合会専門相談員 2010～
 - ・若狭湾エネルギー研究センター 「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金に関わる審査委員会」委員 2012～
 - ・越前市「越前市行財政構造改革推進委員会」委員長 2012～
 - ・公益財団法人ふくい産業支援センター「ふるさと企業育成ファンド事業における新分野展開スタートアップ支援事業審査委員会」委員 2012～
 - ・福井県「環境エネルギー推進協議会」委員 2012～
 - ・福井県産業労働部「サンドーム福井外部評価員会」委員長 2012～
 - ・福井市「中心市街地活性化マネジメント会議」委員 2012～
 - ・坂井市「坂井市中小企業振興計画策定懇話会」委員長 2014～
 - ・越前市「越前市中小企業政策策定指針会」委員長 2014～
 - ・福井市「福井市企業誘致戦略策定に係る有識者懇談会」委員 2014～
 - ・坂井市「坂井市中小企業振興懇話会」委員長 2015～
 - ・越前市「越前市産業活性化プラン改定有識者会議」委員長 2015.7～
 - ・福井市「福井市新事業創出選定委員会」委員長 2015～
 - ・越前漆器協同組合「越前漆器展覧会審査会」委員長 2010～
 - ・福井県「ふくいオープンイノベーション戦略会議」委員 2015～
 - ・福井県安全環境部「福井県消費生活審議会」会長 2015～
 - ・福井市「民間活力をいかした県都の顔づくり事業選定委員会」委員長 2015～
 - ・福井市「ふくい嶺北連携中枢都市圏ビジョン懇談会」委員長 2016.4～
 - ・大野市「大野市人口減少対策会議」委員長 2017～
 - ・FOIP 検討委員会委員 2017年9月～
 - ・中小企業産業大学校「カリキュラム検討委員会」委員長 2017、10～
 - ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「運営企業議会」委員長 2017年～
 - ・中小企業産業大学校「カリキュラム検討委員会」委員長 2017年10～
 - ・福井市「ふくい嶺北連携中枢都市圏ビジョン懇談会」委員長 2019.4～
 - ・近畿経済産業局「平成 31 年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業外部評価委員会」委員長 2019年～
 - ・奨学金支給審査会委員 福井人絹クラブ 2017年～
 - ・福井県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議委員 2019年～
- ②国・地方公共団体等の調査受託等（それぞれの名称、業務内容、活動期間）
- ③（公益性の強い）NPO・NGO 法人への参加（それぞれの名称と活動内容、活動期間）
- ④（兼業規程で業務と見なされる範囲内での）企業等での活動（企業名、活動内容、活動期間）
- ・社団法人福井くらしの研究所 非常勤理事 2006年～現在に至る
 - ・福井県民生協 非常勤理事 2010年～現在に至る
 - ・一般社団法人ふくいエネルギーマネジメント協会理事長 2017年～現在に至る
 - ・株式会社福井銀行社外取締役 2015年～現在に至る
 - ・フクビ化学工業株式会社社外取締役 2020年～現在に至る

⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等
(事業名称及び主催・共催者名、活動内容、活動期間)

⑥公開講座、オープンカレッジ、社会人・高校生向けの講座の開講 (タイトル名、開催場所、開催日時)

- ・福井県立福井商業高校での講義「地域の経済と産業」令和2年6月
- ・福井県立高志中学校での講義、「地域の経済と産業」令和2年6月
- ・福井県立丸岡高校での講義「地域の経済と私たちの暮らし」令和2年11月

- ・後期公開講座「with/after コロナの福井の経済を考える」令和2年11月

⑦ その他 (名称、活動場所、活動期間)

6. 大学運営への参画

(1)補職

地域経済研究所長 平成29年4月～現在に至る

(2)委員会・チーム活動

(名称、期間)

(3)学内行事への参加

(行事名、参加日時)

(4)その他、自発的活動など

(活動名、活動内容、活動期間)